

県政かわら版

発行/鹿児島県PR・観光戦略部広報課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
☎ 099-286-2095
FAX 099-286-2119

県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。

県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。

ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099-228-6271 FAX 099-228-6710までご連絡ください。

今月号の県政かわら版およびバックナンバー(音声版も含む)は、県ホームページでご覧いただけます。

[県政かわら版](#)

[検索](#)

1面~7面 県民とつくる鹿児島の今と未来
~令和3年度鹿児島県当初予算が決まりました~
8面 令和3年4月から県の組織が変わります/
特産品プレゼント

県民とつくる鹿児島の今と未来

~令和3年度鹿児島県当初予算が決まりました~



令和3年度当初予算(一般会計)8,443億7,500万円



鹿児島県知事 しおた こういち
塩田 康一

令和3年度当初予算は、次の4つを基本的な考え方として編成しました。

今後とも、「県民の皆さまといっしょに鹿児島の今と未来をつくる」ということを基本に「誠実に」、「着実に」県政の推進に全力を挙げて取り組んでまいります。

- ①新型コロナウイルス感染症について、引き続き、感染防止対策と医療提供体制の確保に取り組み、県民の安心・安全と、経済活動、社会活動の両立を図る
- ②鹿児島の基幹産業である農林水産業、観光関連産業や地域の中小企業等の「稼ぐ力」の向上のための施策などを積極的に推進する
- ③SDGs(持続可能な開発目標)の理念を踏まえ、ジェンダー平等、クリーンエネルギーの導入、イノベーションの促進などの施策を推進する
- ④歳入・歳出両面にわたり、徹底した行財政改革に取り組み、財源不足をゼロとする

令和3年度当初予算の主な施策

※総額は令和2年度3月補正予算を含み、令和3年度当初予算は()内の額

新型コロナウイルス感染症対策を推進します

- 医療提供体制の確保、感染拡大防止対策 **総額 337.3億円(283.2億円)**
- 経済の立て直しに向けた対応 **総額 104.8億円 (20.1億円)**

「稼ぐ力」の向上のための施策を推進します

- 農林水産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み **総額 92.5億円 (42.1億円)**
- 観光関連産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み **総額 23.8億円 (13.7億円)**
- 地域の中小企業等の「稼ぐ力」の向上のための取り組み **総額 24.2億円 (17.6億円)**

経済成長や県勢発展のための施策を推進します

- デジタル社会の実現に向けた取り組み **総額 31.6億円 (7.3億円)**
- 地域づくり・人づくりのための取り組み **総額 33.7億円 (33.6億円)**
- 2050年カーボンニュートラル※に向けた取り組み **総額 61.8億円 (58.8億円)**
- 高齢者や女性、障害者、子どもなど、誰もが安心して暮らし、活躍できる社会の形成に向けた取り組み **総額 777.7億円(772.6億円)**

※生産活動などによる二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いてゼロを達成すること

新型コロナウイルス感染症対策

医療提供体制の確保、感染拡大防止対策

現 状

- 令和2年7月以降、クラスターの発生などにより、多くの感染者が確認されています
- 医療提供体制の確保や検査体制の整備などの取り組みが引き続き必要となっています
- 高齢者施設などにおけるクラスターの発生は、感染者の重症化や入院の長期化による医療病床の逼迫を招くおそれがあります
- 継続的なサービス提供が求められる障害福祉施設や児童福祉施設などでは、一層の感染防止対策が必要となっています

課 題

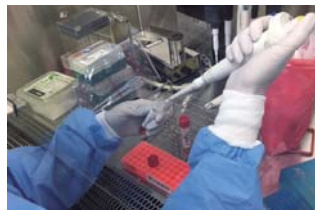
医療提供体制の確保の推進

感染拡大防止対策の推進

具体的な取り組み

医療提供体制の確保の推進

- ◆ 重点医療機関などにおける空床確保に必要な費用の助成 (161億8,500万円)
問い合わせ先 新型コロナウイルス感染症対策室 ☎099-286-3420
- ◆ 救急・周産期・小児医療機関における感染症の疑い患者に係る医療体制の確保に必要な費用の助成 (17億4,100万円)
問い合わせ先 新型コロナウイルス感染症対策室 ☎099-286-3420
- ◆ 軽症者や無症状者が宿泊療養するための施設の確保 (45億1,200万円)
問い合わせ先 新型コロナウイルス感染症対策室 ☎099-286-3441
- ◆ PCR検査体制の整備、相談窓口の設置など (20億9,200万円)
問い合わせ先 健康増進課 ☎099-286-2724



感染拡大防止対策の推進

- ◆ 介護施設等における簡易陰圧装置※の設置や多床室の個室化などに必要な費用の助成 (4億8,300万円)
※ウイルスが外に漏れないよう居室の気圧を低くするための装置
問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099-286-2703
- ◆ 感染症が発生した障害福祉施設・事業所などにおける消毒・清掃や応援職員の受け入れに必要な費用の助成 (6,700万円)
問い合わせ先 障害福祉課 ☎099-286-2749
- ◆ 幼稚園・認可外保育施設等におけるマスク・消毒液など衛生用品の購入や保育の継続に必要な費用の助成 (1億2,400万円)
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099-286-2148



経済の立て直しに向けた対応

現 状

- 消費低迷が長期化し、宿泊者数や観光施設などの入場者数が大幅に減少しています
- 製造業における設備投資の意欲が低下しているほか、サービス業の売上や農林水産物の生産・出荷などに大きな影響が生じています
- 多くの公演が中止・延期しているほか、スポーツ合宿も減少しています

課 題

消費・需要の喚起

販路開拓・生産性向上

イベントなどの再開

具体的な取り組み

消費・需要の喚起

- ◆ 宿泊や旅行などで利用できるプレミアム付きクーポンの販売やタクシー・レンタカーの利用料金の助成 (8億7,800万円)
問い合わせ先 観光課 ☎099-286-3008
- ◆ 飲食店などで利用できる割引クーポンの発行 (5億4,500万円)
問い合わせ先 商工政策課 ☎099-286-2931



販路開拓・生産性向上

- ◆ カンパチなどの「かごしまのさかな」の付加価値を高め、新たな商品として販売するための加工やPR・販売促進活動などへの支援 (9,000万円)
問い合わせ先 水産振興課 ☎099-286-3435



- ◆ 「かごしま茶」の認知度や付加価値の向上、販路拡大などの取り組みへの支援 (900万円)
問い合わせ先 農産園芸課 ☎099-286-3200
- ◆ 製造業者の新製品・技術の開発やデジタル技術を活用した生産性向上の取り組みなどへの支援 (3億9,900万円)
問い合わせ先 産業立地課 ☎099-286-2967
- ◆ サービス事業者の新たな市場への販路開拓や生産性向上の取り組みへの支援 (2億5,700万円)
問い合わせ先 中小企業支援課 ☎099-286-2944

イベントなどの再開

- ◆ 文化芸術団体などのコンサート、演劇などへの支援 (2,500万円)
問い合わせ先 文化振興課 ☎099-286-2537
- ◆ 県内外スポーツ団体の合宿費用の助成 (3,300万円)
問い合わせ先 スポーツ振興課 ☎099-286-3010



※予算額は、100万円未満を四捨五入しています。

基幹産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

農林水産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

現 状

- ・農業産出額は全国第2位ですが、生産農業所得率は低い状況にあります
- ・農業法人などの約8割が労働力不足を感じています
- ・県産材輸出は増加傾向ですが、利益率の低い丸太（低質材）が中心となっています
- ・対面による商談や商品PR、販売促進活動の機会が減少しています
- ・水産物の輸出先国の外食需要が減少しています

課 題

生産・加工体制の強化
付加価値の向上

販路・輸出の拡大

具体的な取り組み

生産・加工体制の強化

- ◆ 普及促進セミナーの開催や新技術の実証活動への支援などによる「稼ぐ力」を引き出すスマート農業の推進 (3,100万円)

問い合わせ先 経営技術課 ☎099-286-3148



- ◆ 稼げる林業・木材産業の確立に向けた「県産JAS製材品」の生産体制の整備促進 (300万円)

問い合わせ先 かがしま材振興課 ☎099-286-3362

付加価値の向上

- ◆ 6次産業化実践者などによる関係機関・団体と連携した農林水産物の付加価値向上の取り組みへの支援 (3,000万円)

問い合わせ先 かがしまの食ブランド推進室 ☎099-286-3179

販路・輸出の拡大

- ◆ 地域商社などを活用した新たな販路開拓モデルの育成やクラウドファンディングを活用した新商品開発の促進 (2,000万円)

問い合わせ先 かがしまの食ブランド推進室 ☎099-286-3179

- ◆ 「かがしま材」の輸出拡大に向けた海外バイヤーの招へいや合同商談会などの実施 (1,100万円)

問い合わせ先 かがしま材振興課 ☎099-286-3366

- ◆ 販路開拓に取り組む県内輸出商社の海外営業活動や輸出向け産地づくりへの支援 (6,500万円)

問い合わせ先 かがしまの食輸出戦略室 ☎099-286-3093



- ◆ 「かがしまのさかな」の海外マーケット調査の実施や海外量販店向け新規輸出品の開発への支援 (6,800万円)

問い合わせ先 水産振興課 ☎099-286-3435



観光関連産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

現 状

- ・豊富な地域資源のさらなる発掘・磨き上げや幅広い関係者が連携した観光地域づくりの取り組みが必要となっています
- ・withコロナを背景とした旅行者心理の変化（三密回避など）を含むデータ分析・活用による効果的・戦略的なプロモーションが必要となっています
- ・観光地域づくりの中心となって活動する人材や組織が不足しています

課 題

地域資源の発掘・磨き上げ
受け入れ体制などの整備

データ分析・活用による
新たなプロモーションの展開

人材育成・組織づくり

具体的な取り組み

地域資源の発掘・磨き上げ、受け入れ体制などの整備

- ◆ 地域素材を生かしたにぎわい空間の整備 (10億円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-3005

- ◆ 地域の歴史・文化施設などを生かしたイベントの開催への支援 (1,600万円)

問い合わせ先 文化振興課 ☎099-286-2534

- ◆ 市町村や関係団体で構成する協議会によるサイクルツーリズムのモデルルートの設定や情報発信、受け入れ環境整備への支援 (1,200万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-2997



- ◆ 外国人観光客に対応できるガイドの育成や多言語コールセンターの運営 (1,800万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-2997

- ◆ 宿泊施設のバリアフリー化に必要な費用の助成 (1億1,800万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-3005

データ分析・活用による新たなプロモーションの展開

- ◆ マーケティング調査に基づく、戦略的かつ効果的なプロモーションの展開 (5,000万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-3008



- ◆ 新鹿児島PR戦略に基づくSNSやPR動画などを活用した国内外向けの効果的な情報発信やプロモーションの展開 (2,000万円)

問い合わせ先 かがしまPR課 ☎099-286-3045



人材育成・組織づくり

- ◆ 「稼げる観光地域づくり」を推進するための組織づくりや人材育成などへの支援 (1,300万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-3005

地域の中小企業等の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

現状

- ・若者の地域定着やUIターンを図るための仕事の場が不足しています
- ・販路開拓や新技術開発、IT化の遅れなどにより、製造業やサービス業の従業者一人あたりの付加価値額が全国平均より低い状況にあります
- ・中小企業の後継者不在率が50%を超えています
- ・大きなビジネスを生み出すことが期待される情報通信関連業種の事業所数が全国の1%にも満たない状況にあります

課題

新産業の創出・起業

生産性向上

円滑な事業承継

企業誘致

具体的な取り組み

新産業の創出・起業

- ◆ 新産業創出に取り組む企業の掘り起こしから事業化、販路拡大までの各段階に応じた研究開発などへの支援 (1億4,500万円)
問い合わせ先 新産業創出室 ☎099-286-2084

- ◆ 将来的な起業やビジネスプロジェクトのスタートに取り組む起業準備者などへの包括的かつ継続的な支援 (3,700万円)
問い合わせ先 新産業創出室 ☎099-286-2964



生産性向上

- ◆ 製造業者の新製品・技術の開発やデジタル技術を活用した生産性向上の取り組みなどへの支援 (3億9,900万円)【再掲】
問い合わせ先 産業立地課 ☎099-286-2967
- ◆ サービス事業者の販路開拓やIT化による生産性向上の取り組みなどへの支援 (2億5,700万円)
問い合わせ先 中小企業支援課 ☎099-286-2944

円滑な事業承継

- ◆ 事業承継に関するセミナーの開催や企業評価等に要する費用の助成、代替わりを契機とする事業の磨き上げなどへの支援 (2,300万円)
問い合わせ先 中小企業支援課 ☎099-286-2944



企業誘致

- ◆ 情報通信関連企業の誘致に向けた設備投資、通信回線などの各種費用の助成の拡充 (11億5,900万円)
問い合わせ先 産業立地課 ☎099-286-2985



デジタル社会の実現に向けた取り組み

現状

- ・行政におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)[※]が遅れています
※デジタル技術がもたらすあらゆる場面での変革
- ・教育の現場や離島・へき地の特に医療などの現場におけるICT(情報通信技術)の活用が進んでいません
- ・感染防止対策としても推奨されているキャッシュレスのさらなる普及が必要となっています

課題

行政等のデジタル化の推進

IT人材の育成・確保
各分野のデジタル化の促進

具体的な取り組み

行政等のデジタル化の推進

- ◆ DXの推進に向けた課題と基本的な方針を策定するための学識経験者や各分野代表などで構成する有識者委員会の設置 (200万円)
問い合わせ先 デジタル推進課 ☎099-286-2388

IT人材の育成・確保

- ◆ 学校教育情報化推進計画の策定や教員のICTに関する指導力を強化するための研修会の開催、ICT支援員の配置 (5,500万円)
問い合わせ先 高校教育課 ☎099-286-5291 義務教育課 ☎099-286-5298
- ◆ 情報通信関連企業の誘致に向けた設備投資、通信回線などの各種費用の助成の拡充 (11億5,900万円)【再掲】
問い合わせ先 産業立地課 ☎099-286-2985



各分野のデジタル化の促進

- ◆ ICT技術を活用した遠隔医療の推進に関する調査・研究の実施 (200万円)
問い合わせ先 保健医療福祉課 ☎099-286-2738



- ◆ 中小・小規模事業者におけるキャッシュレス導入の費用の助成 (1億2,200万円)
問い合わせ先 商工政策課 ☎099-286-2931



地域づくり・人づくりのための取り組み

現 状

- ・コロナ禍で、地方の暮らしの豊かさが改めて注目されています
- ・本格的な人口減少や少子高齢化が進行する中、地域の活性化には多様な主体の参加が必要となっています
- ・農業就業者の高齢化や人口減少が進行しています
- ・特に、離島や中山間地域の農山漁村などで人材不足が深刻です
- ・少子化に加え、進学・就職の際、若年層の県外流出に歯止めがかからない状況にあります

課 題

移住・交流の促進

地域活性化
農村集落の活性化
人材確保

郷土教育の推進・県内就職の促進

具体的な取り組み

移住・交流の促進

- ◆ イベントの実施やサテライトオフィス※の利用への支援 (4,800万円)
※企業の本社・本拠地から離れた場所に設置する小規模のオフィス
問い合わせ先 地域政策課 ☎099-286-2428
- ◆ 新しい働き方による事業活動と異業種交流のためのシェアスペースを県庁18階に整備 (3,600万円)
問い合わせ先 新産業創出室 ☎099-286-2964
- ◆ 東京圏から移って就業・起業する移住者への支援 (8,400万円)
問い合わせ先 商工政策課 ☎099-286-2990

地域活性化

- ◆ 多様な主体の協働による地域資源を生かした持続可能な地域づくりの取り組みへの支援 (200万円)
問い合わせ先 暮らし共生協働課 ☎099-286-2247
- ◆ NPOなどによる地域の課題解決や活性化のための企画提案について協働して実施 (600万円)
問い合わせ先 暮らし共生協働課 ☎099-286-2247

農村集落の活性化

- ◆ 農村集落がホテルなどと連携して行う地域資源を活用した体験プログラムの開発や実施への支援 (800万円)
問い合わせ先 農村振興課 ☎099-286-3108



人材確保

- ◆ 離島や中山間地域における地域外の人材の積極的な受け入れなど介護人材の確保の推進 (800万円)
問い合わせ先 介護保険室 ☎099-286-2687
- ◆ 中学生の農業高校での宿泊体験学習や農業高校生の国内外の先進地農家での実践研修の実施 (700万円)
問い合わせ先 高校教育課 ☎099-286-5294
- ◆ 漁師のPR動画の作成や漁業就業希望者に対する各種相談窓口の設置 (1,000万円)
問い合わせ先 水産振興課 ☎099-286-3437

郷土教育の推進・県内就職の促進

- ◆ 高校と地域が連携して実施する地域課題を解決するための実践活動・成果発表会への支援やかごしま青年塾の開催、「文化財事典」の編さん (1,500万円)
問い合わせ先 社会教育課 ☎099-286-5336 高校教育課 ☎099-286-5294 文化財課 ☎099-286-5355
- ◆ 県外からインターンシップや採用面接に訪れる学生に交通費を支給する県内企業などへの支援 (900万円)
問い合わせ先 商工政策課 ☎099-286-2990
- ◆ 若年層の県内定着や多様な人材確保に向けた官民連携プロジェクトの推進、シンポジウムなどの開催 (2,600万円)
問い合わせ先 商工政策課 ☎099-286-2990



2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み

現 状

- ・人類の将来に関わる最も重要な環境問題である地球温暖化の解決に向けては、県民・事業者・行政の一体となった取り組みが求められています
- ・国は「2050年カーボンニュートラルに伴う成長戦略」を策定しています
- ・本県の温室効果ガス排出割合は運輸部門が高く、その多くは自動車となっています

課 題

気運醸成・普及啓発

排出抑制の取り組み

具体的な取り組み

気運醸成・普及啓発

- ◆ 地球温暖化対策実行計画の見直しに向けた委員会の設置や必要な調査の実施 (800万円)
問い合わせ先 地球温暖化対策室 ☎099-286-2586
- ◆ 地球温暖化防止に向けた県民の理解と行動変容を促進するためのセミナーやキャンペーンの実施 (200万円)
問い合わせ先 地球温暖化対策室 ☎099-286-2586

排出抑制の取り組み

- ◆ 電気自動車などの普及に向けた充電インフラの整備への支援 (1億6,200万円)
問い合わせ先 地球温暖化対策室 ☎099-286-2586

- ◆ 公用車の電気自動車、ハイブリッド車、燃料電池自動車など次世代自動車への転換 (1億1,100万円)
問い合わせ先 管財課 ☎099-286-3795 エネルギー政策課 ☎099-286-2431



- ◆ 蓄電池を併設した再生可能エネルギー設備の県有施設(離島)への導入や民間事業者等における太陽光・蓄電池などの自立・分散型エネルギー設備の導入への支援 (1億1,800万円)
問い合わせ先 エネルギー政策課 ☎099-286-2431



高齢者や女性、障害者、子どもなど、誰もが安心して暮らし、活躍できる社会の形成に向けた取り組み

高齢者

現状

- ・全国と比べて高齢化が進行しています
- ・介護職員の離職率が高い状況にあります

課題

高齢者の社会参加活動への支援
介護人材の確保

具体的な取り組み

高齢者の社会参加活動への支援

- ◆ 地域に暮らす元気高齢者などで構成する住民参加型の福祉サービス団体の設立への支援 (700万円)
問い合わせ先 社会福祉課 ☎099-286-2841
- ◆ 高齢者の個人やグループが取り組む互助活動に対するポイントの付与 (1億1,900万円)
問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099-286-2568・2694

介護人材の確保

- ◆ 若者や中高年が取り組む高齢者の見守りボランティアなどの活動に対するポイントの付与 (1,700万円)
問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099-286-2694
- ◆ 介護事業所の経営者などを対象としたキャリアパス構築に関する研修会やハラスメントに関する研修などの実施 (500万円)
問い合わせ先 介護保険室 ☎099-286-2687



女性

現状

- ・職場や地域、家庭などにおいてジェンダーギャップ(性別による格差)が存在しています
- ・管理的地位に占める女性の割合が依然として低い状況にあります
- ・全国と比べて男性の家事・育児時間が短く、育児休業取得率が低い状況にあります

課題

ジェンダー平等への気運の醸成
管理的地位に占める女性の割合の拡大
仕事と生活の調和

具体的な取り組み

ジェンダー平等への気運の醸成

- ◆ プロジェクトチームの設置や若者を中心とした民間との協働による円卓会議の開催 (900万円)
問い合わせ先 男女共同参画室 ☎099-286-2634
- ◆ 県民の意識や仕事、家庭の状況などに関する調査の実施 (300万円)
問い合わせ先 男女共同参画室 ☎099-286-2634

管理的地位に占める女性の割合の拡大

- ◆ 女性の能力向上に向けたキャリアデザインセミナーなどの開催やネットワーク構築への支援 (700万円)
問い合わせ先 男女共同参画室 ☎099-286-2634

仕事と生活の調和

- ◆ 企業トップを対象とした男女ともに働きやすい環境づくりに関するフォーラムなどの開催 (800万円)
問い合わせ先 男女共同参画室 ☎099-286-2634



障害者

現状

- ・全国と比べて手話通訳者1人あたりのろう者数が多い状況にあります
- ・重度心身障害者医療費助成制度が償還払いとなっています
- ・障害者が必要としている配慮や援助を周りに知らせる仕組みづくりを求める意見があります
- ・医療的ケア児の支援を行うコーディネーターが不足しています

課題

安心して暮らせる環境づくり

具体的な取り組み

安心して暮らせる環境づくり

- ◆ 県民向け手話講座や手話通訳者・指導者養成研修会などの開催 (900万円)
問い合わせ先 障害者支援室 ☎099-286-2746
- ◆ 重度心身障害者医療費助成制度のあり方の検討に係るに関する調査や市町村などとの協議・調整の実施 (100万円)
問い合わせ先 障害福祉課 ☎099-286-2744

- ◆ ストラップ型のヘルプマーク*の導入 (100万円)
*支援などが必要であることを周りに知らせるマーク

問い合わせ先 障害者支援室 ☎099-286-2746



- ◆ 医療的ケア児の支援コーディネーターの養成や支援連絡協議会の開催など (200万円)

問い合わせ先 障害福祉課 ☎099-286-2744

子ども

現状

- ・教育、保育、医療の費用が重い負担になっています
- ・児童虐待認定件数が年々増加しています
- ・近年、虐待やうつぶせ寝を原因とした窒息などによる乳幼児の死亡事案が発生しています
- ・児童生徒の悩みや課題が多様化しています

課題

医療費の負担軽減
児童虐待の防止
施設での重大事故の防止
児童生徒の悩みや課題への対応

具体的な取り組み

医療費の負担軽減

- ◆ 子ども医療給付の対象を住民税非課税世帯の高校生まで拡充 (3億6,800万円)
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099-286-2763

児童虐待の防止

- ◆ 児童相談所システムの改修や研修の開催など (1,800万円)
- ◆ 児童家庭支援センターを南薩地域に新たに設置 (4,300万円)
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099-286-2771

施設での重大事故の防止

- ◆ 睡眠中の事故防止機器の導入費用の助成 (300万円)
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099-286-2797

児童生徒の悩みや課題への対応

- ◆ SNSによるいじめ等の相談窓口の通年開設など (1億2,000万円)

問い合わせ先 義務教育課 ☎099-286-5298



大規模イベントの取り組み

奄美世界自然遺産登録に向けた取り組み

◆ 自然環境の保全と利用の両立 (5億8,100万円)

- ・「奄美自然観察の森」を魅力ある自然体験施設として再整備
- ・2つの世界自然遺産(屋久島・奄美)周遊や奄美群島交流の促進
- ・外来生物生息状況の調査 など

問い合わせ先 奄美世界自然遺産登録推進室 ☎099-286-2617 自然保護課 ☎099-286-2616 観光課 ☎099-286-3008 交通政策課 ☎099-286-2453

◆ 気運醸成 (5,400万円)

- ・シンポジウム(鹿児島市、奄美大島、徳之島)や記念式典(奄美大島、徳之島)、パブリックビューイングの開催 など



五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた取り組み

五輪

- ◆ 聖火リレーの実施 (2億400万円)
- ◆ 聖火フェスティバルの実施(600万円)
- ◆ 事前合宿の誘致・受け入れ (3,300万円)
- ◆ 交通キャリアとの連携による誘客プロモーションの実施 (1,900万円)



問い合わせ先 スポーツ振興課 ☎099-286-3037

燃ゆる感動かごしま国体・大会

- ◆ 「鹿児島・佐賀エールプロジェクト」の推進 (1,000万円)
- ◆ 競技力向上対策 (2億8,800万円)
- ◆ 大規模スポーツ大会の誘致 (3,500万円)



問い合わせ先 総務企画課 ☎099-286-2874 競技力向上対策課 ☎099-286-5326

その他の主な取り組み

人権

鹿児島県人権条例(仮称)の制定(100万円)

有識者で構成する検討委員会における人権問題解消のための人権条例の検討

問い合わせ先 人権同和対策課 ☎099-286-2573

教育

魅力ある県立学校づくりの検討(300万円)

今後の魅力ある県立高校づくりの検討や楠中高一貫教育校の共学化と全寮制廃止の課題分析、資料収集

問い合わせ先 高校教育課 ☎099-286-5374

鹿児島市南部地区特別支援学校の施設整備(20億4,600万円)

桜丘養護学校の県農業試験場跡地への移転整備

問い合わせ先 学校施設課 ☎099-286-5238

文化・スポーツ

第29回地域伝統芸能全国大会の開催(3,300万円)

伝統芸能の団体の顕彰や発表を行う地域伝統芸能全国大会を本県で開催

問い合わせ先 文化振興課 ☎099-286-2519

かごしまのスポーツ推進(700万円)

スポーツに親しむ機会づくりやスポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化の推進

問い合わせ先 スポーツ振興課 ☎099-286-3010



新たな総合体育館の基本構想の策定(2,300万円)

有識者で構成する検討委員会における施設のコンセプトや整備予定地の検討

問い合わせ先 スポーツ施設対策室 ☎099-286-2898

医療・福祉

不妊治療費助成の拡充(4億8,400万円)

特定不妊治療に要する費用の助成の拡充

問い合わせ先 子育て支援課 ☎099-286-2088

新薩南病院の整備 (28億8,800万円)

令和4年度中の新病院開院に向けた建設工事、医療機器の整備

問い合わせ先 県立病院課 ☎099-286-2813



医療勤務環境の改善への支援

(1億9,300万円)

医療機関が行う勤務環境改善への支援

問い合わせ先 保健医療福祉課 ☎099-286-2707



環境

県立自然公園の利用促進(500万円)

県立自然公園などの利用促進を図るため、ワークショップを開催するほか、情報発信を強化

問い合わせ先 自然保護課 ☎099-286-2617

行財政運営

デジタル県庁の構築(1億3,200万円)

Web会議やテレワーク、文書管理システムなどの基盤整備

問い合わせ先 デジタル推進課 ☎099-286-2393



新たな行財政運営の指針策定会議の設置(200万円)

新たな行財政運営の指針を策定するための有識者会議の設置

問い合わせ先 行政管理室 ☎099-286-2114

新たな県政ビジョンの策定(300万円)

平成30年3月に策定した「かごしま未来創造ビジョン」の見直しによる新たな県政ビジョンの策定

問い合わせ先 総合政策課 ☎099-286-2347

地域づくり

主要幹線道路などの整備(190億3,000万円)

地域間交流の促進や産業振興、地域の安心・安全を図るため、高規格幹線道路などの整備を推進

問い合わせ先 道路建設課 ☎099-286-3536

臨港道路(鴨池中央港区線)の整備(9億8,800万円)

鹿児島港における港湾物流の円滑化やマリポートかごしま周辺の渋滞緩和を図るため、臨港道路の整備を推進

問い合わせ先 港湾空港課 ☎099-286-3645

屋久島空港滑走路の延伸に関する調査(1億3,000万円)

ジェット機就航に必要な滑走路延伸の事業化に向けて環境影響評価や基本設計などを実施

問い合わせ先 港湾空港課 ☎099-286-3664



鹿児島港本港区エリアまちづくりの検討(1,600万円)

ドルフィンポート跡地等を活用したコンベンション・展示機能を備える施設の整備を検討するための調査などを実施

問い合わせ先 本港区まちづくり推進室 ☎099-286-3665

動物愛護の新たな取り組み(500万円)

犬・猫の保護頭数の減少および譲渡を推進するため、市町村や動物愛護団体への補助・助成を実施

問い合わせ先 生活衛生課 ☎099-286-2788



令和3年4月から県の組織が変わります

「総合政策部」の設置

「総合政策課」の設置

県庁内の総合的な政策立案・政策調整機能を充実・強化し、県政の重要課題などに迅速かつ的確に対応します

問い合わせ先 総合政策課 ☎099-286-2343



「デジタル推進課」の設置

県全体のデジタルトランスフォーメーション(DX)に関する企画・総合調整を行い、デジタル関連施策を推進します

問い合わせ先 デジタル推進課 ☎099-286-2389



「地域政策総括監」の設置

過疎・中山間地域や離島等の振興、エネルギー政策、交通政策など、本県の地域振興施策を一元的に展開します

問い合わせ先 総合政策課 ☎099-286-2343



「新型コロナウイルス感染症対策室」の設置

改正後の新型インフルエンザ等対策特別措置法等に基づく対応やワクチン接種に向けた広域調整など、今後の新型コロナウイルス感染症対策に迅速かつ確実に取り組みます

問い合わせ先 新型コロナウイルス感染症対策室 ☎099-286-5280



「新産業創出室」の設置

製造業等の新分野進出やデジタル化の推進、起業等のスタートアップ支援など、新たな産業による「稼ぐ力」の創出に向けた取り組みを支援します

問い合わせ先 新産業創出室 ☎099-286-2084



「観光・文化スポーツ部」の設置



PR・観光関連施策と文化・スポーツ関連施策の連携を強化し、効果的に展開することで、地域の「稼ぐ力」の向上に取り組みます

問い合わせ先 かがしまPR課 ☎099-286-3046

「児童相談所」の体制強化

子どもたちの安全・安心を確保するため、各児童相談所の児童福祉司等を増員するほか、中央児童相談所に警察職員を配置するなど体制を強化します

問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099-286-2771



問い合わせ先 県庁行政管理室 ☎099-286-2057

県に関するさまざまな情報をお届けします

テレビ

MBCふるさとがごしま
(日) 10:30~10:35
※4月4日、11日は10分拡大
KTS前原電二の前向きチャンネル
(土) 17:25~17:30
KKBミエル! かがしま
(土) 17:55~18:00
KYTぐりぶーの県政お知らせ箱
(日) 11:45~11:50

ラジオ

MBC
県政インフォメーション
(月) 8:55~9:00
ミュ-FM
なるほど! かがしま
(月)~(金) 8:35~8:40

新聞

かがしまインフォメーション
毎月第3日曜日 南日本新聞 南海日日新聞

鹿児島インターネット放送局「ムーブ! かがしま」

ムーブ! かがしま 検索

県公式フェイスブック「鹿児島県」

ユーザー名: pref.kagoshima



県公式ツイッター「鹿児島県政情報」

ユーザー名: kagoshimakensei



県からのお知らせ

鹿児島県職員採用試験(大学卒業程度)を実施します

- 【募集職種】 行政、警察事務、心理、農業、畜産、農業土木、林業、水産、土木、建築、電気、化学I、化学II、栄養士、保健師
- 【受付期間】 ○インターネット 5月6日(木)~21日(金)
※申し込みはインターネットに限ります。
- 【第1次試験日】 6月20日(日)
- 【試験地】 鹿児島市、東京都
- 【受験資格】 原則として22~29歳
(保健師は21~29歳)
※令和4年3月末現在の満年齢
- 【その他】 試験案内は県庁など県の機関で配布しています。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
問い合わせ先 県人事委員会事務局総務課 ☎099(286)3893・3894

県政モニターを募集します

今後の県政の諸施策を進める上で参考とさせていただくため、県政モニターを募集します。
鹿児島県をよりよくするため、皆さまのご意見やご提案をお聴かせください。

【募集期間】 4月19日(月)~6月18日(金)
※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 県庁広報課 ☎099-286-2093

今回の特産品プレゼント

Little Kiss (珈琲) 4名様

東酒造株式会社 鹿児島市小松原 1-37-1 ☎099-268-2020
焼酎LOVES珈琲。希少な沖永良部島のコーヒー豆の一部使用。独自技術の遠赤外線焙煎したコーヒー豆を米焼酎と伝統の地酒で仕上げました。和珈琲ならではの風味や旨みを感じられるオリジナルリキュールです。

【応募方法】 ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥「県政かわら版」へのご意見・ご感想を明記の上、以下の宛先までご応募ください。

【宛先】 鹿児島県広報課「県政かわら版(4月号)プレゼント係」
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
※郵便番号と宛先だけでも届きます。
☎099-286-2119
☎電子メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

※応募は20歳以上の方に限らせていただきます。こちらからもメールできます。

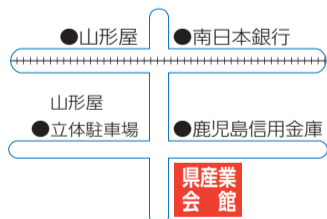


2020かごしまの新特産品コンクール 奨励賞

※発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報プレゼントの発送のみに使用します。

〈特産品の問い合わせ先〉 鹿児島ブランドショップ

【場所】 鹿児島市名山町9-1
鹿児島県産業会館 1F
☎099-225-6120 FAX099-223-0755
【営業時間】 午前10時~午後6時
【休日】 年末年始 Pあり(5日)



営利を目的とする場合を除き、この広報紙をそのまま読むことが困難な方のために「点字図書」、「拡大写本」、「録音図書」などの読書代替物への媒体変更を行うことは自由です。